

平成 28 年 9 月 30 日
商 工 中 金

DESを活用した旅館の事業再生により地方創生をサポート！ ～地域金融機関等と協調して地域活性化を支援～

商工中金と日本政策金融公庫は、お取引先の経営改善に向けた取り組みに対して、事業再編を含めた能動的かつ抜本的な再生支援によりサポートするほか、金融取引の正常化に向けて、再生計画のフォローや成長支援に取り組んでいます。

商工中金と日本政策金融公庫は協調して、中小企業再生支援協議会の関与下で事業再生に取り組んでいる中小企業者に対し、既存債務の株式化により財務内容の改善と事業再生の促進を図る「**デット・エクイティ・スワップ（以下、DES）**」を活用した**事業再生支援**に取り組みました。

<支援先の概要>

- ・ 支援対象は、九州地方に所在する旅館で、地域の雇用及び観光に永年貢献してきた企業。国内有数の歴史を誇る温泉地域である。
- ・ 業績は持ち直してきているものの、過去の大型投資に伴う過剰債務により、施設改修等の設備投資がままならず、事業承継にも支障をきたしていた。

<支援内容の特徴>

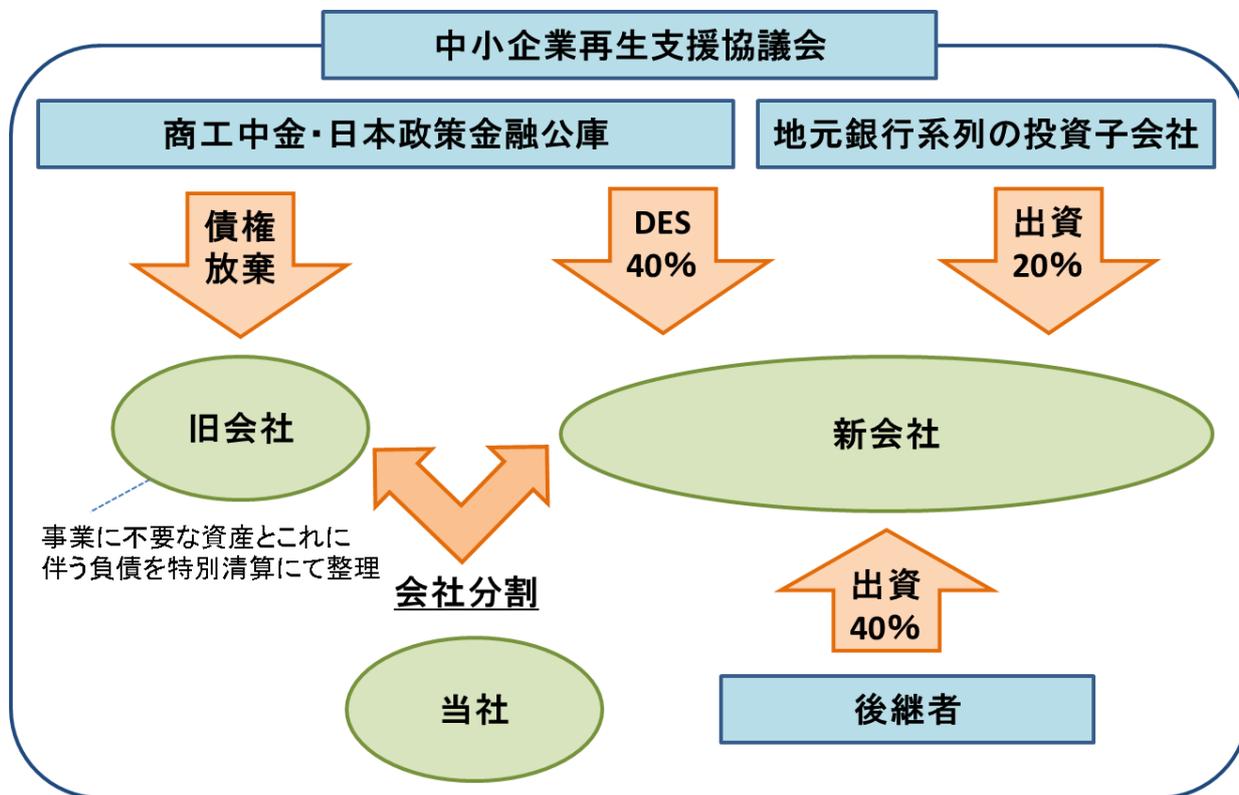
- ・ 会社分割により不採算部門と収益性のある事業を切り分ける第二会社方式の再生手法をとるにあたり、収益性のある事業を承継する新会社の株主として商工中金及び日本政策金融公庫がDESにより資本参加。地元金融機関系列の投資子会社も招聘し、参加。

<支援スキームの効果>

- ① **ガバナンスの強化**
金融機関がDESによりガバナンスを効かせることで同族経営体質からの脱却を図り、強力なモニタリング体制を構築することで再生計画の確実な遂行を図る。
- ② **地域の実情に応じた支援**
旅館の再生には有力他社の出資を仰ぐいわゆるスポンサー型が多く、周囲の価格破壊を招くといった弊害も散見されるが、本件スキームのように金融機関のDESを活用することによって地域調和型の再生が可能となった。
- ③ **事業承継の円滑化**
同社のような旅館は、女将など経営者一族イコール旅館の顔であり営業上の効果も大きいいため、再生の際には如何に事業承継させるかが課題となるが、後継者に一部出資関与させることで課題解決について道筋をつけることが出来た。

これからも商工中金と日本政策金融公庫は、関係機関や地域金融機関等と協調しながら地域経済を牽引する企業の再生を金融面から支援し、地域経済の活性化に貢献してまいります。

【支援スキームの概要】



<参考①：デット・エクイティ・スワップ（DES）>

デット・エクイティ・スワップ（DES）とは、経営不振に陥っているものの再生の見込みがある企業に対して、金融機関が保有する貸付金を株式に振り替えることで、その企業の財務内容を改善し、事業再生の促進を図る金融手法。

<参考②：第二会社方式>

第二会社方式とは、過剰債務等により財務状況が悪化している中小企業の収益性のある事業を会社分割や事業譲渡により切り離し、他の事業者（第二会社）に承継させ、また不採算部門は旧会社に残し、その後旧会社は特別清算等を行う事業再生手法。